

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 8 月 1 日(2024.8.1)

【国際公開番号】 WO2023/100677
【出願番号】 特願 2023-564876(P2023-564876)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/13(2006.01)
G 0 2 F 1/1333(2006.01)
G 0 2 F 1/1347(2006.01)

10

【F I】

G 0 2 F 1/13 5 0 5
G 0 2 F 1/1333
G 0 2 F 1/1347

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 5 月 17 日(2024.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

20

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 基板と前記第 1 基板に交差する第 1 方向の一方側に重なる第 2 基板とを含む調光パネルが、前記第 1 方向に複数積層されるパネルユニットと、
前記調光パネルと重なった状態で当該調光パネルに接着される光学シートと、
前記パネルユニットに対して前記第 1 方向の他方側に位置する光源と、を備え、
前記光学シートは、前記パネルユニットにおける最も前記第 1 方向の一方側に位置する第 1 調光パネルの前記第 2 基板と、最も前記第 1 方向の他方側に位置する第 2 調光パネルの前記第 1 基板と、の少なくともいずれかに接着される、
調光装置。

30

【請求項 2】

前記光学シートは、反射防止フィルムを含む、
請求項 1 に記載の調光装置。

【請求項 3】

前記光学シートの縁は、当該光学シートが接着される基板の縁に沿って設けられる、
請求項 1 または 2 に記載の調光装置。

【請求項 4】

前記パネルユニットに含まれる前記調光パネルについて、
当該調光パネルにおける前記第 1 基板および前記第 2 基板の少なくともいずれかに重なった状態で前記反射防止フィルムが接着される、
請求項 2 に記載の調光装置。

40

【請求項 5】

前記パネルユニットおよび前記光学シートを含む装置本体を保持するフレームを更に備え、
前記フレームは、
前記装置本体における前記第 1 方向に交差する第 2 方向の端部に設けられ且つ前記第 1 方向に延びるフレーム本体部と、
前記フレーム本体部から、前記装置本体における前記第 1 方向の一方側の端部に沿って

50

前記第 2 方向に延びる第 1 脚部と、

前記フレーム本体部から、前記装置本体における前記第 1 方向の他方側の端部に沿って前記第 2 方向に延びる第 2 脚部と、

を備える、

請求項 1 に記載の調光装置。

【請求項 6】

前記第 1 基板には、2 以上の端子群が設けられ、一の端子群に含まれる端子と、他の端子群に含まれる端子とは、電氣的に接続され、

前記第 1 基板は、第 1 辺および前記第 1 辺に交差する第 2 辺を含み、且つ、辺の数が 4 以上の多角形の形状を有し、

前記端子群は、

前記第 1 基板の前記第 1 辺に沿った端部において、前記第 1 辺の中央よりも前記第 2 辺側の第 1 端部と、

前記第 2 辺に沿った端部において、前記第 2 辺の中央よりも前記第 1 辺側に設けられる第 2 端部と、に設けられる、

請求項 1 に記載の調光装置。

【請求項 7】

前記調光パネルは、前記第 1 基板と前記第 2 基板との間に液晶層を有する、

請求項 1 に記載の調光装置。

【請求項 8】

第 1 基板と前記第 1 基板に交差する第 1 方向の一方側に重なる第 2 基板とを含む調光パネルが、前記第 1 方向に複数積層されており、

前記第 1 基板は平面視で前記第 2 基板よりも大きく形成されており、

複数の前記調光パネルは前記第 1 方向で隣接する第 3 調光パネルと第 4 調光パネルとを含み、前記第 4 調光パネルは前記第 3 調光パネルに対して前記第 1 方向の一方側に配置され、

前記第 3 調光パネルの前記第 2 基板と、前記第 4 調光パネルの前記第 1 基板とを接合する接着層と、を備え、

前記接着層は、

前記第 4 調光パネルの前記第 1 基板の全面に設けられる、

パネルユニット。

【請求項 9】

前記第 1 方向に交差する方向を第 2 方向とし、

前記第 1 基板および前記第 2 基板の一方は他方よりも、端部が前記第 2 方向に突出し、当該端部に前記接着層が設けられる、

請求項 8 に記載のパネルユニット。

【請求項 10】

前記第 1 基板は正多角形状を呈しており、前記第 2 基板は前記正多角形状から一部を欠落させた形状を呈しており、少なくとも前記第 1 基板の外縁を構成する 1 辺又は隣り合う複数辺に一致する長さを有する 1 辺乃至複数辺を有している、

請求項 8 又は請求項 9 に記載のパネルユニット。

【請求項 11】

前記第 1 方向から見て、前記第 3 調光パネルの前記第 2 基板と前記第 4 調光パネルの前記第 1 基板とが重なる部位に設けられる前記接着層の厚さが、前記端部に設けられる前記接着層の厚さよりも薄い、

請求項 9 に記載のパネルユニット。

【請求項 12】

前記第 1 方向から見て、前記第 3 調光パネルの前記第 2 基板と前記第 4 調光パネルの前記第 1 基板とが重なる部位に設けられる前記接着層の厚さが、前記端部に設けられる前記接着層の厚さよりも厚い、

10

20

30

40

50

請求項 9 に記載のパネルユニット。

【請求項 1 3】

複数の前記調光パネルのうち前記第 1 方向で隣接する前記調光パネル同士は、前記接着層を介して接合されており、

複数の前記接着層は、前記第 1 方向の一方側に行くに従って厚くなる、

請求項 8 又は請求項 9 に記載のパネルユニット。

【請求項 1 4】

前記接着層は、グラウンド電位である、

請求項 8 又は請求項 9 に記載のパネルユニット。

10

20

30

40

50